

第17回汚職防止刑事司法支援研修

「汚職事件の効果的な予防・摘発と汚職犯罪収益の特定・追跡・保全・没収及び財産回復」

1 日程及び参加者

- 平成26年10月8日（水）～同年11月12日（水）
- 海外参加者20カ国22名，国内参加者6名

2 研修概要

汚職事件の捜査において，資金の流れの解明は，的確かつ迅速な犯罪収益の追跡，特定，保全，没収の実現のために必須であり，かつ，罪体立証においても極めて重要である。その一方，近年の汚職犯罪の急速な国際化は，汚職犯罪による収益を容易に海外に移動させ，マネー・ロンダリングによって巧妙かつ複雑な隠蔽工作を可能にするなど，捜査の困難化に拍車をかけている。

本研修においては，汚職事件の予防・摘発をめぐる問題点の中でも特に，犯罪収益の追跡，特定，保全，没収に重点を置き，(ア) 汚職犯罪による収益（資金）の流れの捜査手法，(イ) 的確かつ迅速な保全と確実な没収，(ウ) 海外の捜査機関との捜査協力，を中心に取り上げ，参加各国の情報と経験を交換し，これに関するベストプラクティスの共有を図る。

3 客員専門家

- ジェニファー・ウォリス 米国司法省刑事部資産没収・マネーロンダリング対策課国際室検事
- 金 泰佑 大韓民国大田地方検察廳天安支廳刑事2部部長検事

4 国内専門家

- 千田 恵介 最高検察庁検事
- 伊藤 陽介 警察庁刑事局組織犯罪対策部
犯罪収益移転防止官付課長補佐
- 壺岐 恭秀 警察庁刑事局組織犯罪対策部
国際捜査管理官付課長補佐
- 津田 尊弘 財務省国際局調査課課長補佐
- 清野 憲一 東京地方検察庁公判部副部長（検事）
- 杉浦 和彦 AOSリーガルテック株式会社
シニアバイスプレジデント
- 荒張 健 日本有限責任監査法人アカウンティングソ
リューション部FIDS（不正対策・係争サポ
ート）シニアパートナー（公認会計士）

